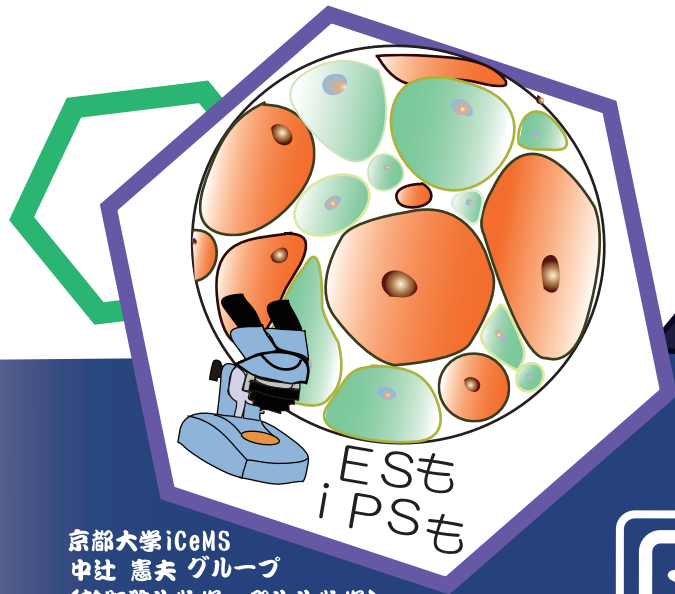
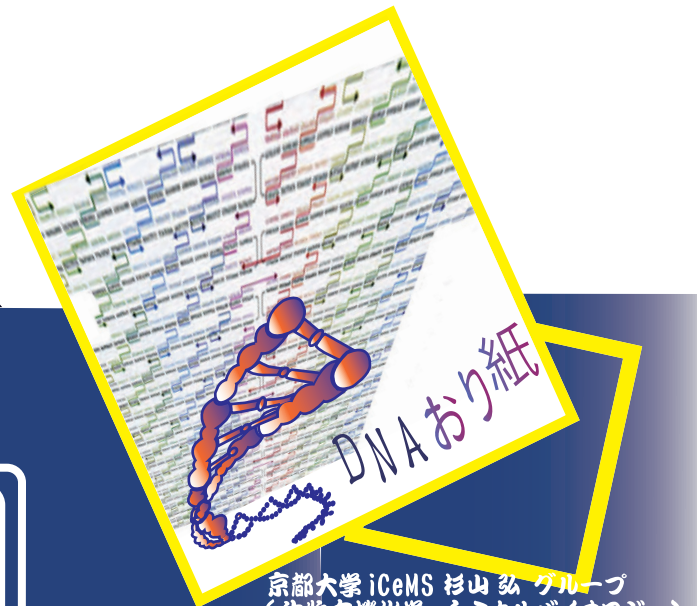


しりぞく。



京都大学 iCeMS
中辻 憲夫 グループ
(幹細胞生物学・発生生物学)



京都大学 iCeMS 杉山 弘 グループ
(生体有機化学・ケミカルバイオロジー)



京都大学 iCeMS
北川 進 グループ
(錯体化学・生物 有機化学)

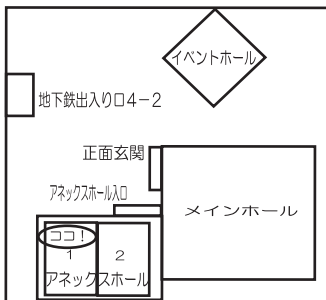


京都大学 iCeMS
Chen, Yong グループ
(ナノバイオテクノロジー)



iCeMS の科学・技術を表える「X線」
X線に関する企画展も
京大総合博物館からやってきます。

開催日 2010年6月5日(土)
時間 9時半~16時半
会場 国交京都国際会館 アネックスホール
(地下鉄烏丸線 国際会館駅下車)
参加費 不要



申し込みなど
事前登録は、こちらから
www.kagakujiyutu-festa.jp
(当日参加も可能です。)

News Release

2010年5月26日

京都大学 物質-細胞統合システム拠点

『しっかり遊べ。』

産学官連携推進会議「科学・技術フェスタ in 京都」に出展します

京都大学 物質-細胞統合システム拠点 (iCeMS=アイセムス) は6月5日(土)、国立京都国際会館で開催される「科学・技術フェスタ in 京都」の「高校生等を対象とした特別イベント」として、世界トップレベル研究拠点(WPI)プログラム枠(同会館アネックスホール内)で出展します。iCeMSの展示タイトルは『しっかり遊べ。』です。

「科学・技術フェスタ in 京都」は平成22年度の産学官連携推進会議として内閣府らが主催するもので、科学・技術の重要性や産学官連携の成果を国民に広くPRする事が目的です。約5,000人の来場を見込んでいます。

今回 iCeMSからは若手研究者や学生など約20名が説明者として参加します。来場者には、実際に研究で使っている機材や、わたあめ機、ジグソーパズル、磁石ブロック、LEDライトボード等を利用し、研究者と一緒に手を動かしてもらいます。ES細胞やiPS細胞を顕微鏡でのぞく事もできます。

「どんなことを明らかにしているんだろう?」「何がおもしろいんだろう?」——この展示では、遊びの中から「?(ハテナ)を引き出す」事を重視しています。ポスターやパネルなどの文字情報はできるだけ減らします。若手研究者との対話を楽しみながら、しっかり遊んでもらいます。高校生を主な対象とはしていますが、参加者を制限しているわけではありませんので、皆様お誘い合わせの上、お越し下さい。

1. 開催要項

日時： 2010年6月5日(土) 9:30~16:30

場所： 国立京都国際会館 (iCeMSの展示は同会館アネックスホール内)

参加費： 無料

申込： 「科学・技術フェスタ in 京都」ホームページ「参加登録」にて必要情報を入力 ※当日受付も可
アドレス: www.kagakugijutsu-festa.jp

主催： 内閣府、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、日本経済団体連合会、日本学術会議、科学技術振興機構、新エネルギー・産業技術総合開発機構、情報通信研究機構、日本学術振興会、理化学研究所、産業技術総合研究所、物質・材料研究機構、日本原子力研究開発機構、工業所有権情報・研修館、宇宙航空研究開発機構、海洋研究開発機構

共催： 関西経済連合会

2. iCeMS 出展内容について

ねんど ⇔ ES/iPS 細胞 = ?
 わたあめ ⇔ ナノファイバー = ?

ブロック ⇔ 金属錯体 = ?
 おりがみ ⇔ DNA = ?

しっかり遊んで、なるほど納得。

iCeMS の科学・技術も支える、「X線」に関する企画展「科学技術 X の謎」も
 京都大学総合博物館からやってきます。

【iCeMS 出展予定テーマ（提供）】

1. ES も iPS も (iCeMS 中辻グループ)

- ・マウス ES 細胞、マウス iPS 細胞、ヒト iPS 細胞などが顕微鏡で観察できる。
- ・粘土で ES 細胞の作製過程を説明するプログラム。

2. ナノファイバー (iCeMS チェングループ)

- ・改造して、ナノファイバー製造装置として使用している、わたあめ機のデモンストレーション。

3. DNA おり紙 (iCeMS 杉山グループ)

- ・ジグソーパズルを使って、DNA おりがみの仕組みを伝えるプログラム。

4. 分子のおうち (iCeMS 北川グループ)

- ・おもちゃの磁石ブロックを使って、金属錯体化学を伝えるプログラム。

5. X のなぞ (総合博物館& 学術情報メディアセンターコンテンツ作成室)

- ・LED ライトボードを使ってレントゲンフィルムを展示。
- ・X線 CT のしくみを伝える動画コンテンツを iPad にて展示。

【WPI 枠で出展する他の世界トップレベル研究拠点】

- 東北大学 原子分子材料科学高等研究機構 (AIMR)
- 東京大学 数物連携宇宙研究機構 (IPMU)
- 大阪大学 免疫学フロンティア研究センター (IFReC)
- 物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点 (MANA)

3. 問い合わせ先

京都大学 iCeMS 科学コミュニケーショングループ

水町 衣里 (みずまち えり) 研究員

加納 圭 (かのう けい) 助教

Email: kato-g@icems.kyoto-u.ac.jp | Tel: 075-753-9784 | Fax: 075-753-9785

京都大学 iCeMS 事務局 国際広報セクション

飯島 由多加 (いじま ゆたか) リーダー

Email: yutaka-ijima@icems.kyoto-u.ac.jp | Tel: 075-753-9755 | Fax: 075-753-9759